



高知県・高知市病院企業団立高知医療センター
〒781-8555 高知県高知市池2125番地1
TEL:088(837)3000(代)



診療連携手帳パス



高知県・高知市病院企業団立高知医療センター



高知医療センター の基本理念

「医療の主人公は患者さん」

(平成 20 年 4 月 1 日改訂)

1. 患者さんが主人公の病院にします

お一人おひとりの人間性を尊重させていただくようにつとめます
十分な説明で納得していただき、診療には患者さんにも参加していただくようにします
患者さんを「待たせない」、物を「持たせない」、「わかりやすい」病院にします

2. 高度な医療を普段着感覚で提供します

高度な医療機器を備えて高度医学を提供します
いつでも、どなたでも、どのようなことでも、気易く診療させていただくようにします
高度な救命救急センター機能を備え、24 時間 365 日受け入れられる体制とします
一日も早い日常生活への復帰に協力します
日帰り手術・日帰り検査などを積極的に行います
緩和ケアを基本とし、すべての患者さんの心と体の痛みを和らげることにつとめます

3. 自治体病院としての使命を果たします

高知県立中央病院と高知市立市民病院の使命を引き継ぎます
モラルと向上心を持った模範となる病院になるようにつとめます
医療や保健・福祉の向上のため、県下の病院や診療所、関係機関と連携します
大地震などの災害時にも、医療機能が発揮できる病院にします
医療職員、学生などの教育・研修・研究に力をいれ、今後の医療・保健・福祉の
人材を育てます



連携手帳（パス）とは

この手帳は、治療を施行した専門病院とかかりつけ医療機関が協力して専門的な医療と総合的な診療をバランスよく提供する共同診療体制を構築することを目的に作成されました。

手帳によって、患者さんは今後の診療予定を知ることが出来ますし、診療情報が共有されますので安心してかかりつけ医の診療を受けることが出来ます。他の医療機関を受診する場合でも、連携手帳をお持ちいただければ、治療内容が正確に伝わり診療に役立ちます。

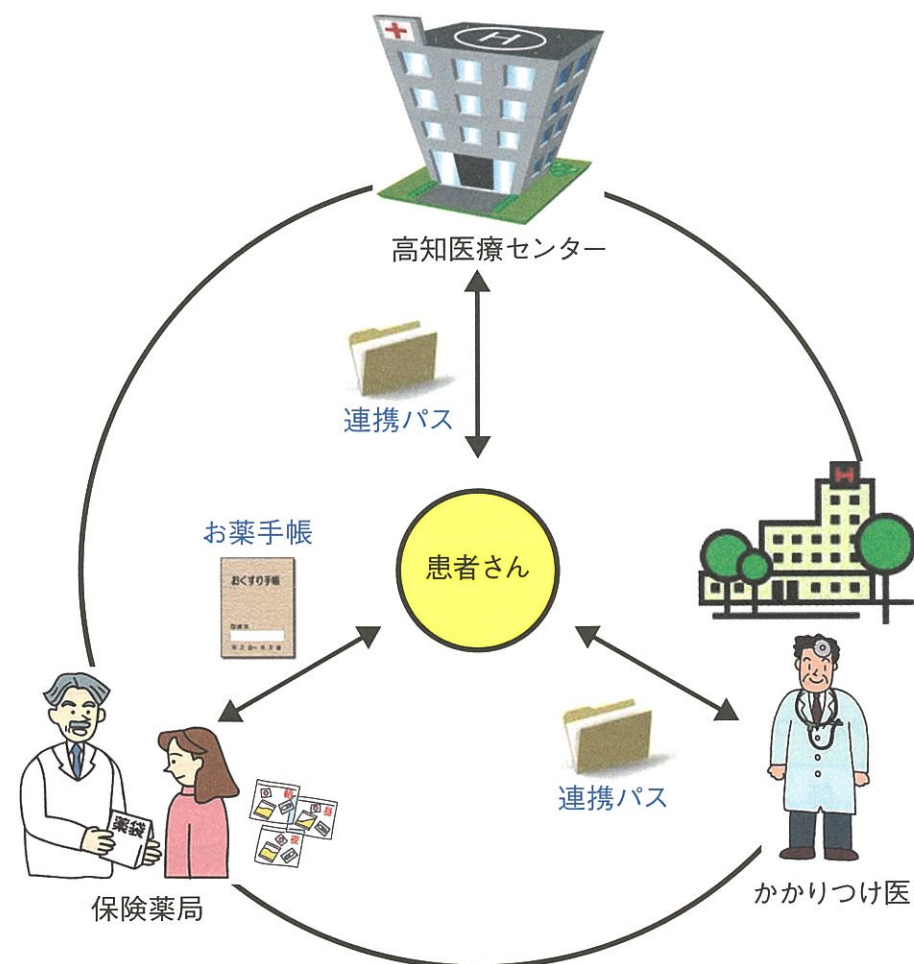
日常の診療や投薬はかかりつけ医が行い、高知医療センターには節目に受診していただきます。何か心配なことがある場合には、まずかかりつけ医にご相談ください。適宜必要に応じて高知医療センターを受診していただきます。

また、緊急を要する場合で休日や夜間等がかかりつけ医を受診できない場合は、高知医療センターまでご連絡ください。

なお、肝がん以外のがん（肺がん、胃がん、大腸がん、乳がん、婦人科がん、前立腺がんなど）は検査の対象外となります。かかりつけ医に診ていただくか、地域の健康診断などをお受け下さい。

この連携手帳の予定表は、診察・検査を行う時期の目安です。病状に応じて診察・検査の時期を変更することもあります。その場合は主治医の判断に従うようにしてください。

連携手帳（パス）を用いた診療の流れ



連携手帳とお薬手帳を持っていれば安心です

お名前			
生年月日	明・大 昭・平	年	月 日
身長	cm	体重	術前 kg 退院時 kg
手術病院	高知県・高知市病院企業団立高知医療センター		
TEL	088-837-3000		
ID番号			
担当医			
手術日		年	月 日
		年	月 日
かかりつけ医療機関(1)			
医師名			
TEL			
かかりつけ医療機関(2)			
医師名			
TEL			
かかりつけ薬局			
TEL			

飲酒歴	
造影剤アレルギー	なし・あり ()
その他の薬アレルギー	なし・あり ()
食物アレルギー	なし・あり ()
併存症	なし・あり
糖尿病・高血圧・脳血管疾患・心疾患・腎疾患	
その他()	
既往歴	なし・あり
内服薬(お薬手帳がある時は記入不要)	

今回の肝がんの状態

最大径	cm
個数	個
脈管侵襲	(有 ・ 無)
肝外転移	(有 ・ 無)
肝外転移	(I ・ II ・ III ・ IV-A ・ IV-B)

今回の肝がんの治療

--

検 査

GOT(AST)	
GPT(ALT)	
A I b	
T-Bil	
P T	
NH3	
AFP	
PIVKA II	
HBs 抗原	(+ ・ -)
HCV 抗体	(+ ・ -)

投 薬 (新規)

--

注 射 (新規)

--

備 考

--

※再発の無いかぎり、下記スケジュールを継続します。

	連携施設	連携施設	医療センター
退院後	1ヶ月	2ヶ月	3ヶ月
受診月日	月 日	月 日	月 日
検査	<input type="checkbox"/> 血算 ・ 肝機能 <input type="checkbox"/> AFP ・ PIVKA II	<input type="checkbox"/> 血算 ・ 肝機能 <input type="checkbox"/> AFP ・ PIVKA II	<input type="checkbox"/> 血算 ・ 肝機能 <input type="checkbox"/> AFP ・ PIVKA II <input type="checkbox"/> 腹部 US・CT (MRI)
投薬	<input type="checkbox"/> 投薬	<input type="checkbox"/> 投薬	
注射(点滴)	<input type="checkbox"/> 注射(点滴)	<input type="checkbox"/> 注射(点滴)	
体重	<input type="checkbox"/> 体重	<input type="checkbox"/> 体重	

	連携施設	連携施設	医療センター
退院後	7ヶ月	8ヶ月	9ヶ月
受診月日	月 日	月 日	月 日
検査	<input type="checkbox"/> 血算 ・ 肝機能 <input type="checkbox"/> AFP ・ PIVKA II	<input type="checkbox"/> 血算 ・ 肝機能 <input type="checkbox"/> AFP ・ PIVKA II	<input type="checkbox"/> 血算 ・ 肝機能 <input type="checkbox"/> AFP ・ PIVKA II <input type="checkbox"/> 腹部 US・CT (MRI)
投薬	<input type="checkbox"/> 投薬	<input type="checkbox"/> 投薬	
注射(点滴)	<input type="checkbox"/> 注射(点滴)	<input type="checkbox"/> 注射(点滴)	
体重	<input type="checkbox"/> 体重	<input type="checkbox"/> 体重	

	連携施設	連携施設	医療センター
退院後	1年1ヶ月	1年2ヶ月	1年3ヶ月
受診月日	月 日	月 日	月 日
検査	<input type="checkbox"/> 血算 ・ 肝機能 <input type="checkbox"/> AFP ・ PIVKA II	<input type="checkbox"/> 血算 ・ 肝機能 <input type="checkbox"/> AFP ・ PIVKA II	<input type="checkbox"/> 血算 ・ 肝機能 <input type="checkbox"/> AFP ・ PIVKA II <input type="checkbox"/> 腹部 US・CT (MRI)
投薬	<input type="checkbox"/> 投薬	<input type="checkbox"/> 投薬	
注射(点滴)	<input type="checkbox"/> 注射(点滴)	<input type="checkbox"/> 注射(点滴)	
体重	<input type="checkbox"/> 体重	<input type="checkbox"/> 体重	

	連携施設	連携施設	医療センター
退院後	1年7ヶ月	1年8ヶ月	1年9ヶ月
受診月日	月 日	月 日	月 日
検査	<input type="checkbox"/> 血算 ・ 肝機能 <input type="checkbox"/> AFP ・ PIVKA II	<input type="checkbox"/> 血算 ・ 肝機能 <input type="checkbox"/> AFP ・ PIVKA II	<input type="checkbox"/> 血算 ・ 肝機能 <input type="checkbox"/> AFP ・ PIVKA II <input type="checkbox"/> 腹部 US・CT (MRI)
投薬	<input type="checkbox"/> 投薬	<input type="checkbox"/> 投薬	
注射(点滴)	<input type="checkbox"/> 注射(点滴)	<input type="checkbox"/> 注射(点滴)	
体重	<input type="checkbox"/> 体重	<input type="checkbox"/> 体重	

連携施設	連携施設	医療センター
4ヶ月	5ヶ月	6ヶ月
月 日	月 日	月 日
<input type="checkbox"/> 血算 ・ 肝機能 <input type="checkbox"/> AFP ・ PIVKA II	<input type="checkbox"/> 血算 ・ 肝機能 <input type="checkbox"/> AFP ・ PIVKA II	<input type="checkbox"/> 血算 ・ 肝機能 <input type="checkbox"/> AFP ・ PIVKA II <input type="checkbox"/> 腹部 US・CT (MRI)
<input type="checkbox"/> 投薬	<input type="checkbox"/> 投薬	
<input type="checkbox"/> 注射(点滴)	<input type="checkbox"/> 注射(点滴)	
<input type="checkbox"/> 体重	<input type="checkbox"/> 体重	

連携施設	連携施設	医療センター
10ヶ月	11ヶ月	1年
月 日	月 日	月 日
<input type="checkbox"/> 血算 ・ 肝機能 <input type="checkbox"/> AFP ・ PIVKA II	<input type="checkbox"/> 血算 ・ 肝機能 <input type="checkbox"/> AFP ・ PIVKA II	<input type="checkbox"/> 血算 ・ 肝機能 <input type="checkbox"/> AFP ・ PIVKA II <input type="checkbox"/> 腹部 US・CT (MRI)
<input type="checkbox"/> 投薬	<input type="checkbox"/> 投薬	
<input type="checkbox"/> 注射(点滴)	<input type="checkbox"/> 注射(点滴)	
<input type="checkbox"/> 体重	<input type="checkbox"/> 体重	

連携施設	連携施設	医療センター
1年4ヶ月	1年5ヶ月	1年6ヶ月
月 日	月 日	月 日
<input type="checkbox"/> 血算 ・ 肝機能 <input type="checkbox"/> AFP ・ PIVKA II	<input type="checkbox"/> 血算 ・ 肝機能 <input type="checkbox"/> AFP ・ PIVKA II	<input type="checkbox"/> 血算 ・ 肝機能 <input type="checkbox"/> AFP ・ PIVKA II <input type="checkbox"/> 腹部 US・CT (MRI)
<input type="checkbox"/> 投薬	<input type="checkbox"/> 投薬	
<input type="checkbox"/> 注射(点滴)	<input type="checkbox"/> 注射(点滴)	
<input type="checkbox"/> 体重	<input type="checkbox"/> 体重	

連携施設	連携施設	医療センター
1年10ヶ月	1年11ヶ月	2年
月 日	月 日	月 日
<input type="checkbox"/> 血算 ・ 肝機能 <input type="checkbox"/> AFP ・ PIVKA II	<input type="checkbox"/> 血算 ・ 肝機能 <input type="checkbox"/> AFP ・ PIVKA II	<input type="checkbox"/> 血算 ・ 肝機能 <input type="checkbox"/> AFP ・ PIVKA II <input type="checkbox"/> 腹部 US・CT (MRI)
<input type="checkbox"/> 投薬	<input type="checkbox"/> 投薬	
<input type="checkbox"/> 注射(点滴)	<input type="checkbox"/> 注射(点滴)	
<input type="checkbox"/> 体重	<input type="checkbox"/> 体重	

患者さんへ

肝がん（肝細胞がん）の多くは慢性肝炎・肝硬変に発生します。がんを根治的に治療しても3年で50～70%の再発を認めます。しかし、再発しても肝機能が保たれていて個数が限られていれば、再度の根治的治療が可能です。そのため、一定スケジュールにしたがって再発の有無を確認する検査が必要となります。また、肝機能が悪化すると腹水が貯留したり、黄疸が出たり、食道静脈瘤から出血する危険性があります。したがって、肝機能検査や内視鏡検査も行う必要があります。

肝がん地域連携パスにしたがって、かかりつけ医療機関や高知医療センターで診察を受けていただき、肝機能の変化やがん再発の有無を確認していただきます。

高知医療センターの受診日は3ヶ月ごとに、それ以外の月はかかりつけ医療機関へ受診してください。検査の日程や症状についてお困りの時には、まずかかりつけ医療機関の医師にご相談ください。

退院後の注意点

食事について

慢性肝炎や肝硬変の方は塩分の取りすぎに注意をして下さい。アルコール摂取は肝機能を悪化させ、肝がん発症の危険性を増加させるので控えてください。

内服薬について

薬は飲み忘れず、時間を守って飲むようにしましょう。

服用中に体調などに異常がみられた場合には、かかりつけ医もしくはかかりつけ薬局に必ずご相談ください。

体重測定

肝がん治療後は腹水や胸水が貯留しやすくなります。外見上は変化がなくても、体重の変化で気付くことがあります。毎日決まった時間に体重を計り記録しておくといいでしょう。診察時には前もって所定の欄に体重を記入しておいてください。

緊急時の連絡について

夜間・土日・祝日などでかかりつけ医に連絡がとれない場合は、高知医療センターに連絡して下さい。

連携医療機関の皆さんへ

肝がん（肝細胞がん）は、肺、胃、大腸に続いて4番目に多いがんです。肝がんの9割以上は肝炎ウイルスの感染（8割がHCV、1.5割がHBV）が原因で、HCV持続感染者は慢性肝炎で年率0.5～5%、肝硬変で年率6～8%。HBV肝硬変で年率2.5～3%の頻度で肝がんを発症すると言われています。

本邦における診断と治療の基本的指針である「科学的根拠に基づく肝癌診療ガイドライン2005年版」（金原出版、2005）では、C型慢性肝炎、B型慢性肝炎、肝硬変を肝がんの高危険群としています。さらに男性、高齢、アルコール多飲の因子が加わると超高危険群となり、肝がんのサーベイランスとして3～4ヶ月毎の超音波検査、血液検査（AFP、PIVKA II、AFP-L3%分画）、6～12ヶ月毎のCT/MRI検査を推奨しています。

多中心性発癌による新たな肝がん発生と転移性再発のために肝がん治療後の再発率は高く、年20～30%、5年間で80%に達すると言われています（日本肝臓学会編：肝癌診療マニュアル、医学書院、2007）。したがって、肝がん治療後のフォローアップにおいては、超高危険群のサーベイランス以上の綿密な検査が不可欠です。

連携医療機関の皆さんへ

本手帳を持参された患者さんに対しては、高知医療センターとかかりつけ医が協力しながら検査を行えるように診察検査予定を組んでいただけるようお願いいたします。

また、患者さんは肝障害に伴う疾患を併発することがあります。食道静脈瘤、高アンモニア血症、消化性潰瘍、糖尿病など比較的症状が露呈しにくい病態についても定期的な診察の中でご配慮いただけますようお願いいたします。

Blank lined area for writing on page 21.

Blank lined area for writing on page 22.

この手帳の使い方について

この手帳には患者さんの診療情報が記載されています。
紛失しないよう大切に扱って下さい。
手帳の記入は、患者さんと医療者が共同して行います。

患者さんは手帳を受け取ったら、3～4ページのお名前・
連絡先・アレルギー・既往歴などの記入をして下さい。

高知医療センターの主治医ならびに担当の先生は、患者さん
にお渡しする前に5～6ページの記載をお願いします。
また、7ページ以降の肝がん連携パスの受診日に日付を記
入しお渡しく下さい。

記載は実施項目をチェックしていただければ結構です。
問題があり、書き切れない場合や、かかりつけ医（連携医
療機関）と高知医療センターで伝達が必要な場合は、各診
療記録の次のページの通信欄に日付とその内容を記載する
か、診療情報提供書の発行をお願いします。

高知県・高知市病院企業団立高知医療センター
がんセンター がん地域連携パス運用委員会